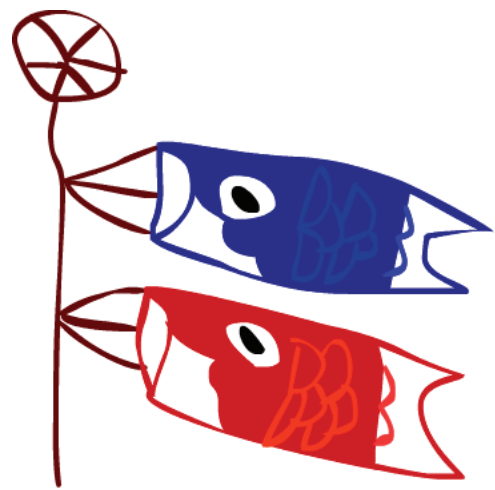


鯉こいのぼり

蕩いらかの波なみと 雲くもの波なみ
重かさなる波なみの 中なか空ぞらを
橘たちばなかおる 朝あさ風かぜに
高たかく泳およぐや 鯉こいのぼり

開ひらける広ひろき 其その口くちに
舟ふねをも呑のまん 様さま見みえて
ゆたかに振ふるう 尾おひれ鰭ひれには
物ものに動ぶぜぬ姿すがたあり

作曲 弘田 龍太郎
作詞 不詳



百もも瀬せの滝たきを 登のぼりなば
忽たちまち竜りゆうに なりぬべき
わが身みに似によや 男おのこ子ごと
空そらに躍おどるや 鯉こいのぼり